

# 農林水産省 輸出・国際局 説明資料

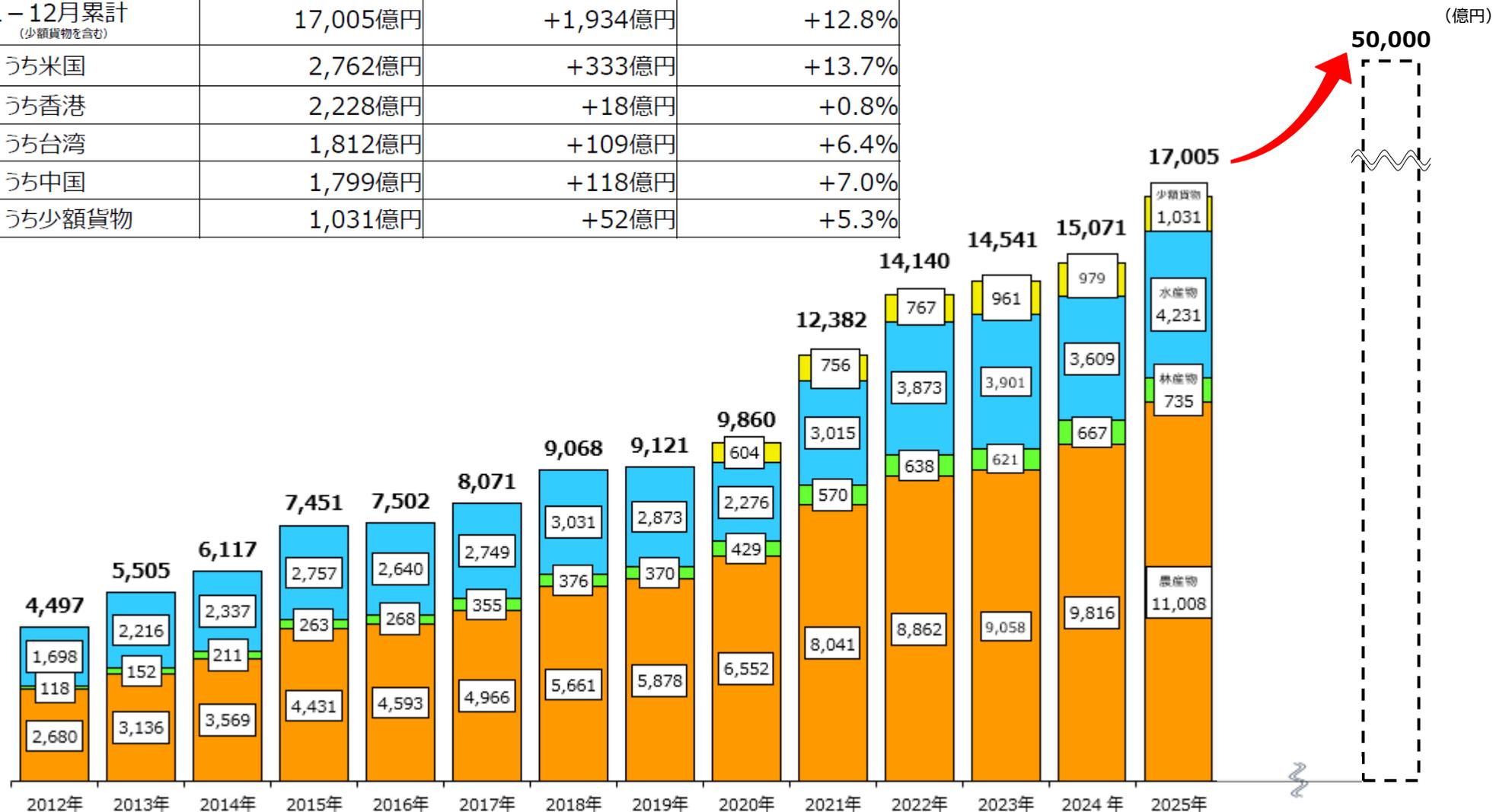
令和8年3月30日（月）

農林水産物・食品の輸出統計細分の  
令和9年改正要望に向けた検討会（第1回）

# 輸出実績と輸出額目標

- 農林水産物・食品の輸出額は**13年連続で過去最高を更新**
- 2030年5兆円の達成には、**輸出拡大の抜本的なペースアップ**が不可欠

	金額	前年差	前年比
1-12月累計 (少額貨物を含む)	17,005億円	+1,934億円	+12.8%
うち米国	2,762億円	+333億円	+13.7%
うち香港	2,228億円	+18億円	+0.8%
うち台湾	1,812億円	+109億円	+6.4%
うち中国	1,799億円	+118億円	+7.0%
うち少額貨物	1,031億円	+52億円	+5.3%



# 2025年の農林水産物・食品 輸出額（1-12月）（品目別）

品目		金額 (百万円)	前年比 (%)
農 産 物	<b>畜産品</b>	<b>142,769</b>	<b>+2.3</b>
	畜産物	117,253	+9.2
	牛肉	73,105	+12.8
	豚肉	2,977	+25.3
	鶏肉	2,548	+2.7
	鶏卵	8,140	+14.5
	牛乳乳製品	30,482	▲ 0.2
	<b>果樹・野菜等</b>	<b>71,071</b>	<b>▲ 2.9</b>
	りんご	14,369	▲ 28.6
	ぶどう	4,669	▲ 21.3
	もも	2,474	▲ 16.2
	かんきつ	1,436	▲ 3.4
	かき・かき加工品	1,118	▲ 1.1
	なし	1,141	+11.7
	いちご	6,736	+24.6
	かんしょ・かんしょ加工品	4,465	+24.0
	ながいも	3,721	+10.9
	メロン	1,200	▲ 5.9
	たまねぎ	123	▲ 62.3
	<b>穀物等</b>	<b>78,233</b>	<b>+5.5</b>
米（援助米を除く）	13,880	+15.4	
パックご飯等	2,022	+31.0	
<b>その他農産物</b>	<b>198,496</b>	<b>+27.3</b>	
緑茶	72,094	+98.2	
花き	7,872	▲ 19.8	
切り花	1,491	▲ 9.3	
植木等	6,090	▲ 23.1	
たばこ	22,844	+14.5	

品目		金額 (百万円)	前年比 (%)
農 産 物	<b>加工食品</b>	<b>572,488</b>	<b>+7.2</b>
	清涼飲料水	60,434	+5.2
	菓子（米菓を除く）	37,384	+8.8
	米菓（あられ・せんべい）	5,959	▲ 9.3
	ソース混合調味料	72,146	+7.8
	味噌	7,142	+13.1
	醤油	13,493	+10.7
	アルコール飲料	149,477	+11.8
	日本酒	45,879	+5.6
	ウイスキー	48,979	+12.2
焼酎（泡盛を含む）	1,960	+13.9	
<b>農産物計</b>	<b>1,100,821</b>	<b>+12.1</b>	
林 産 物	<b>林産物計</b>	<b>73,478</b>	<b>+10.1</b>
	製材	10,238	+38.4
	合板	8,609	+16.5
	丸太	29,850	+5.8
	木製家具	8,910	+9.4
水 産 物	<b>水産物（調製品を除く）</b>	<b>353,604</b>	<b>+25.4</b>
	ぶり	52,775	+27.4
	たい	8,024	+16.2
	ホタテ貝	90,587	+30.4
	牡蠣	4,242	▲ 12.2
	真珠（天然・養殖）	41,167	▲ 0.1
	錦鯉	9,973	+37.9
	いわし	20,742	+91.8
	かつお・まぐろ類	21,537	+7.2
	さけ・ます	4,493	▲ 20.5
	さば	19,077	+94.5
	さんま	876	+101.4
	すけとうたら	1,389	+21.1
	<b>水産調製品</b>	<b>69,514</b>	<b>▲ 12.0</b>
	なまこ（調製）	7,893	▲ 24.8
	練り製品	11,768	+4.4
	ホタテ貝加工品	11,827	▲ 33.2
	牡蠣加工品	1,270	▲ 8.9
	<b>水産物計</b>	<b>423,118</b>	<b>+17.2</b>
	<b>農林水産物・食品</b>	<b>1,597,417</b>	<b>+13.4</b>

※財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成  
 ※「パックご飯等」は、パックご飯・加工米飯・米粉及び米粉製品の合計。政府による食糧援助を除く。  
 ※「ソース混合調味料」は、カレー調製品・マヨネーズ・ドレッシング・酢・ウスターソース類等の合計  
 ※2025年から、「ソース混合調味料」には酢、「製材」には改良木材、「合板」にはLVLやブロックボード等を含む  
 ※農産物計には、詳細の不明な農林水産物37,765百万円を含む

## 検討会開催の背景

- 貿易統計は、我が国の輸出入貨物に係る金額及び数量を、品目別、国（地域）別に検索でき、そのデータは農林水産省における輸出政策立案の基礎となっている。
- しかしながら、統計目的のほか、異なる関税率の設定や規制の該非の判別等のため細かく設定している輸入の統計細分に比べ、輸出の統計細分はシンプルであり、品目ごとの詳細な輸出実績を把握することができない状況。
- 具体的には、海外での需要が高いパックご飯や即席みそ汁、輸出拡大が期待できる冷凍食品などの輸出実績は貿易統計では把握できない。

## 【参考】 韓国との比較（コメ・コメ加工品輸出）

- 日本はコメ（粒）の輸出が多いのに対して、韓国はコメ加工品（パックご飯、米粉、コメ調製品等）の輸出が多く、特に米国向け輸出額は日本の25倍以上。コメ加工品の輸出に向けた我が国の取組は遅れている。
- 韓国は、コメ・コメ加工品に該当する統計細分が日本よりも多く、コードを細分化することで輸出の状況を詳細に把握している。

### 輸出実績の比較

#### 世界向け輸出額（千ドル）

	①日本	②韓国	差（①-②）
コメ（粒）	79,329 $\times 0.8$	65,351	13,978
コメ加工品	10,235 $\times 18.9$	193,319	▲ 183,084
合計	89,564 $\times 2.9$	258,670	▲ 169,106

#### 米国向け輸出額（千ドル）

	①日本	②韓国	差（①-②）
コメ（粒）	16,653 $\times 0.3$	5,506	11,147
コメ加工品	4,136 $\times 25.6$	105,817	▲ 101,681
合計	20,789 $\times 5.4$	111,323	▲ 90,534

注：2024年の値。  
財務省「貿易統計」、韓国統計庁データを基に農林水産省作成。

### コメ・コメ加工品の統計細分の比較

日本



韓国



品目名	品目名
1 もみ	1 稲
2 玄米	2 うるち米 玄米
3 精米	3 もち米 玄米
4 砕米	4 うるち米
5 米粉	5 もち米
	6 砕米
	7 米粉
	8 米(圧着・フレーク)
	9 粉碎物、粗粉（米のもの）
	10 ペレット(米のもの)
6 穀類調製品（米のもの）	11 米の胚
	12 米粉(ベーカリー製造用)
	13 蒸したり煮たりした米（パックご飯）
	14 その他ココアを含まない粒状米
	15 調製食料品 その他(米粉のもの)
- あられ、せんべい（米菓として計上）	16 ベーカリー製品（パン、クッキー等）
7 麺類（成分中米粉の重量最大）	- 冷麺（の内数）

## 【参考】輸出統計細分の新設に対する関係者の声

業種	具体的な声
食品製造メーカー	統計細分が新設されれば、仕向地別の正確な輸出量・マーケットシェアを把握することができるため戦略的な判断につながる。
食品製造メーカー	統計細分が新設されれば、実態把握がしやすくなる。
業界団体	関係事業者・自治体等の当該品目の輸出状況に対する関心も非常に高いため、現状では正式な輸出データが確認出来ないことは問題である。
業界団体	現状では輸出に前向きな業界ではないが、統計細分の新設により、数字として可視化されるのであれば、輸出に取り組もうという企業が出てくるかもしれない。把握できた方が望ましいことは確か。
業界メディア	統計細分が新設され、貿易統計で実績が把握できれば、輸出戦略の参考になると思う。

## 新設要望の具体的な品目例（事務局案）

### 新設要望の具体的な品目例

- (1) 牡蠣の剥き身
- (2) ロングライフ（LL）牛乳
- (3) 冷凍食品
- (4) 包装米飯
- (5) ゆず果汁
- (6) めんつゆ・出汁醤油等
- (7) 即席みそ汁・出汁入り味噌
- (8) アイスクリーム
- (9) 炭酸飲料

(注) 今後精査により変更があり得る。(3) 冷凍食品は、該当する細分から「冷凍したもの」を切り出すことを想定。

# (1) 牡蠣の剥き身

- 牡蠣・牡蠣加工品は、令和7年に輸出重点品目に追加され、今後、輸出額が増加すると見込まれる。剥き身と殻付きでは、用途や価格等が大きく異なる。
- 「0307.12 冷凍したもの」に「完全に殻を除いたもの」の統計細分を新設。

現行輸出統計品目			輸出額 (百万円)	改正要望案			想定品目
03.07		軟体動物（生きているもの、生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、乾燥し、塩蔵し又は塩水漬けしたものに限るものとし、殻を除いてあるかないかを問わない。）及びくん製した軟体動物（殻を除いてあるかないか又はくん製する前に若しくはくん製する際に加熱による調理をしてあるかないかを問わない。）					
		－ かき					
0307.12	000	―― 冷凍したもの	3,868	0307.12		―― 冷凍したもの	
					AAA	――― 完全に殻を除いたもの	牡蠣の剥き身（冷凍）
					ZZZ	――― その他のもの	牡蠣の殻付き（冷凍）

## (2) ロングライフ (LL) 牛乳

- 牛乳は、日本産の品質・味が評価され、近年、輸出額が増加傾向と見込まれる。常温保存が可能なロングライフ (LL) 牛乳と常温保存不可のチルド牛乳では、輸出先のコールドチェーンや商習慣、風味への嗜好等に応じて選好が異なる。
- 「0401.20 脂肪分が全重量の1%を超え6%以下のもの」に「常温保存が可能なもの」の統計細分を新設。

現行輸出統計品目		輸出額 (百万円)	改正要望案		想定品目
04.01					
0401.20	000	2,167	0401.20		
			AAA		
			ZZZ		

注: 0401.20 脂肪分が全重量の1%を超え6%以下のもの  
 AAA 常温保存が可能なもの (ロングライフ (LL) 牛乳)  
 ZZZ その他のもの (チルド牛乳)

### (3) 冷凍食品

- 冷凍食品は、多種多様な日本食が手軽に楽しめるため、近年、輸出額が増加傾向と見込まれる。
- 「1904.90 その他のもの」、「1905.90 その他のもの」、「2106.90 その他のもの」に「冷凍したもの」の統計細分を新設。

現行輸出統計品目		輸出額 (百万円)	改正要望案		想定品目
19.04	穀物又は穀物産品を膨脹させて又はいつて得た調製食品（例えば、コーンフレーク）並びに粒状又はフレーク状の穀物（とうもろこしを除く。）及びその他の加工穀物（粉、ひき割り穀物及びミールを除く。）であらかじの加熱による調理その他の調製をしたもの（他の項に該当するものを除く。）				
1904.90	－その他のもの		1904.90	－その他のもの	
	010 ー 米のもの	1,932		ー 米のもの	
				BBB ー ー ー 冷凍したもの	冷凍寿司・冷凍チャーハン等
				ZZZ ー ー ー その他のもの	
19.05	パン、ペーストリー、ケーキ、ビスケットその他のベーカリー製品（ココアを含有するかしないかを問わない。）及び聖さん用ウエハー、医療用に適するオプラート、シーリングウエハー、ライスペーパーその他これらに類する物品				
1905.90	－その他のもの		1905.90	－その他のもの	
	900 ー ー その他のもの	47,214		ー ー その他のもの	
				AAA ー ー ー 冷凍したもの	冷凍ピザ・冷凍たこ焼き等
				ZZZ ー ー ー その他のもの	
2106	調製食品（他の項に該当するものを除く。）				
2106.90	－その他のもの		2106.90	－その他のもの	
	900 ー ー その他のもの	93,264		ー ー その他のもの	
				AAA ー ー ー 冷凍したもの	その他の細分に該当しない調製食品
				ZZZ ー ー ー その他のもの	

## (4) 包装米飯

- パックご飯は、手軽に日本産米が楽しめるため、近年、輸出額が増加傾向と見込まれる。
- 「1904.90 その他のもの」に「包装米飯」の統計細分を新設。

現行輸出統計品目			輸出額 (百万円)	改正要望案		想定品目
19.04		穀物又は穀物産物を膨脹させて又はいつて得た調製食品（例えば、コーンフレーク）並びに粒状又はフレーク状の穀物（とうもろこしを除く。）及びその他の加工穀物（粉、ひき割り穀物及びミールを除く。）であらかじめ加熱による調理その他の調製をしたもの（他の項に該当するものを除く。）				
1904.90		－その他のもの		1904.90		－その他のもの
	010	－ 米のもの	1,932			－ 米のもの
				AAA	－ 包装米飯	パックご飯
				ZZZ	－ その他のもの	

## (5) ゆず果汁

- ゆず果汁は、フレンチのソースやドレッシング、デザート用に、EU向けを中心に輸出額が増加傾向と見込まれる。
- 「2009.31 ブリックス値が20以下のもの」に「ゆずジュース」の統計細分を新設。

現行輸出統計品目			輸出額 (百万円)	改正要望案		想定品目
20.09		果実、ナット又は野菜のジュース（ぶどう搾汁及びココナッツウォーターを含み、発酵しておらず、かつ、アルコールを加えてないものに限るものとし、砂糖その他の甘味料を加えてあるかないかを問わない。）				
		－ その他のかんきつ類の果実のジュース（二以上の果実から得たものを除く。）				
2009.31	000	―― ブリックス値が20以下のもの	3,407	2009.31	―― ブリックス値が20以下のもの	
				AAA	―――ゆずジュース	ゆず果汁
				ZZZ	―――その他のもの	

## (6) めんつゆ・出汁醤油等

- めんつゆ・出汁醤油などの醤油加工品は、事業者の商品開発の工夫により、輸出額が増加傾向と見込まれる。
- 「2103.10 醤油」に「醤油加工品」の統計細分を新設。

現行輸出統計品目		輸出額 (百万円)	改正要望案		想定品目
21.03	ソース、ソース用の調製品、混合調味料、マスタードの粉及びミール並びに調製したマスタード				
2103.10	000 ー 醤油	13,493	2103.10	ー 醤油	
			AAA	ー ー 醤油 (醤油加工品を除く)	
			ZZZ	ー ー 醤油加工品	めんつゆ・出汁醤油等

## (7) 即席みそ汁・出汁入り味噌

- 即席みそ汁・出汁入り味噌は、手軽に味噌汁を楽しめるため、輸出額が増加傾向と見込まれる。
- 「2104.10 スープ、ブロス」に「即席みそ汁及び出汁入り味噌」の統計細分を新設。

現行輸出統計品目			輸出額 (百万円)	改正要望案		想定品目
21.04		スープ、ブロス、スープ用又はブロス用の調製品及び均質混合調製食品				
2104.10	000	ースープ、ブロス及びスープ用又はブロス用の調製品	16,620	2104.10	ースープ、ブロス及びスープ用又はブロス用の調製品	
				AAA	ー即席みそ汁及び出汁入り味噌	即席みそ汁・出汁入り味噌
				ZZZ	ーその他のもの	

## (8) アイスクリーム

- アイスクリームは、日本の多種多様な製品が人気を博し、近年、輸出額が増加傾向と見込まれる。
- 「2105.00 アイスクリームその他の氷菓」に「アイスクリーム」の統計細分を新設。

現行輸出統計品目			輸出額 (百万円)	改正要望案			想定品目
21.05							
2105.00	000	アイスクリームその他の氷菓（ココアを含有するかしないかを問わない。）	10,857	2105.00		アイスクリームその他の氷菓（ココアを含有するかしないかを問わない。）	
					AAA	ーアイスクリーム	アイスクリーム
					ZZZ	ーその他のもの	氷菓

## (9) 炭酸飲料

- 炭酸飲料は、特徴的な容器のラムネや、栄養成分を含む製品が人気を博し、輸出額が増加傾向と見込まれる。
- 「2202.10 水（加糖）」に「炭酸水」の統計細分を新設。

現行輸出統計品目			輸出額 (百万円)	改正要望案		想定品目
22.02		水（鉱水及び炭酸水を含むものとし、砂糖その他の甘味料又は香味料を加えたものに限る。）その他のアルコールを含有しない飲料（第20.09項の果実、ナット又は野菜のジュースを除く。）				
2202.10	000	－ 水（鉱水及び炭酸水を含むものとし、砂糖その他の甘味料又は香味料を加えたものに限る。）	21,168	2202.10	－ 水（鉱水及び炭酸水を含むものとし、砂糖その他の甘味料又は香味料を加えたものに限る。）	
				AAA	――炭酸水	炭酸飲料
				ZZZ	――その他のもの	

### **(1) 輸出実績を把握することの具体的なメリット**

貿易統計で輸出実績を把握することによる食品メーカー等への具体的なメリットとは？

### **(2) 輸出実績を把握する必要がある品目**

事務局案を踏まえ、輸出実績を把握する必要がある品目とは？

### **(3) 当該品目の輸出統計コード新設の可能性**

通関現場における運用、輸出事業者の手続等の観点から当該品目の輸出統計品目番号の新設が実現可能か？